

【注意事項】

R20TS0763JJ0100

Rev.1.00

2021.10.16 号

RX ファミリ

ボードサポートパッケージモジュール Firmware Integration Technology,

RX Driver Package

概要

タイトルに記載している製品の使用上の注意事項を連絡します。

1. C++プロジェクトで BSP を使用した時の注意事項

1. C++プロジェクトで BSP を使用した時の注意事項

1.1 該当製品

(1) ボードサポートパッケージモジュール Firmware Integration Technology (BSP FIT モジュール)

該当するリビジョンおよびドキュメントは、以下のとおりです。

表 1.1 BSP FIT モジュール該当製品一覧

BSP FIT モジュールのリビジョン	資料番号
Rev.5.20	R01AN1685JJ0520
Rev.5.40	R01AN1685JJ0540
Rev.5.50	R01AN1685JJ0550
Rev.5.52	R01AN1685JJ0552
Rev.5.61	R01AN1685JJ0561
Rev.5.62	R01AN1685JJ0562
Rev.5.63	R01AN1685JJ0563
Rev.5.64	R01AN1685JJ0564
Rev.5.66	R01AN1685JJ0566
Rev.6.11	R01AN1685JJ0611
Rev.6.20	R01AN1685JJ0620
Rev.6.21	R01AN1685JJ0621

(2) RX Driver Package

(1) の BSP FIT モジュールは、RX Driver Package にも同梱されています。

該当する RX Driver Package の製品名、リビジョン、および同梱している BSP FIT モジュールのリビジョンは、以下のとおりです。

表 1.2 BSP FIT モジュール同梱製品一覧

RX Driver Package の製品名	RX Driver Package のリビジョン	資料番号	同梱している BSP FIT モジュールのリビジョン
RX ファミリ RX Driver Package Ver.1.20	Rev.1.20	R01AN4794JJ0120	Rev.5.20
RX ファミリ RX Driver Package Ver.1.22	Rev.1.22	R01AN4873JJ0122	Rev.5.20
RX ファミリ RX Driver Package Ver.1.23	Rev.1.23	R01AN4976JJ0123	Rev.5.40
RX ファミリ RX Driver Package Ver.1.24	Rev.1.24	R01AN5267JJ0124	Rev.5.50
RX ファミリ RX Driver Package Ver.1.25	Rev.1.25	R01AN5371JJ0125	Rev.5.52
RX ファミリ RX Driver Package Ver.1.26	Rev.1.26	R01AN5401JJ0126	Rev.5.52
RX ファミリ RX Driver Package Ver.1.27	Rev.1.27	R01AN5600JJ0127	Rev.5.61
RX ファミリ RX Driver Package Ver.1.29	Rev.1.29	R01AN5826JJ0129	Rev.5.63
RX ファミリ RX Driver Package Ver.1.30	Rev.1.30	R01AN5882JJ0130	Rev.5.66
RX ファミリ RX Driver Package Ver.1.31	Rev.1.31	R01AN5975JJ0131	Rev.6.11
RX ファミリ RX Driver Package Ver.1.32	Rev.1.32	R01AN6013JJ0132	Rev.6.21

1.2 該当デバイス

RX ファミリ

1.3 内容

1.1 該当製品のスタートアップ処理の内容に誤りがあります。

CCR_X で C++ のプロジェクトを作成し BSP を使用したとき、BSP のスタートアップ処理内の “_CALL_INIT”(注 1) の処理が無効になります。そのため、スタートアップ処理で “_CALL_INIT” が実行されません。

注1.“_CALL_INIT” はグローバルに宣言されたクラスオブジェクトのコンストラクタを呼び出すための関数です。標準ライブラリとして提供されています。

1.4 発生条件

CCR_X で C++ のプロジェクトを作成し、スマートコンフィグレータを使って BSP をプロジェクト内に組み込むと発生します。

1.5 回避策

CCRX で C++ のプロジェクトを作成し BSP を使用される場合は mcu¥all¥resetprg.c から以下の赤字部分を削除してください。

R_BSP_POR_FUNCTION(R_BSP_STARTUP_FUNCTION) (L253~L262)

修正前

```
/* Initialize C runtime environment */
_INITSCT();

#ifdef(CPPAPP)
/* Initialize C++ global class object */
_CALL_INIT();
#endif

/* Initialize RAM */
bsp_ram_initialize();
```

修正後

```
/* Initialize C runtime environment */
_INITSCT();

/* Initialize C++ global class object */
_CALL_INIT();

/* Initialize RAM */
bsp_ram_initialize();
```

1.6 恒久対策

次期バージョンで改修予定です。

以上

改訂記録

Rev.	発行日	改訂内容	
		ページ	ポイント
1.00	Oct.16.21	-	新規発行

本資料に記載されている情報は、正確を期すため慎重に作成したのですが、誤りがないことを保証するものではありません。万一、本資料に記載されている情報の誤りに起因する損害がお客様に生じた場合においても、当社は、一切その責任を負いません。

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。

ニュース本文中の URL を予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。

本社所在地

〒135-0061 東京都江東区豊洲 3-2-24 (豊洲フォレシア)

www.renesas.com

お問合せ窓口

弊社の製品や技術、ドキュメントの最新情報、最寄の営業お問合せ窓口に関する情報などは、弊社ウェブサイトをご覧ください。

www.renesas.com/contact/

商標について

ルネサスおよびルネサスロゴはルネサス エレクトロニクス株式会社の商標です。すべての商標および登録商標は、それぞれの所有者に帰属します。